

2年組	道徳学習指導案	授業者	堀 仁美
題材名	ともだちって いいな		
本時のねらい	困っている友達がいたら「なぜかな。」と考えて行動することで、楽しく明るいクラスになることに気づき、友達と仲良く助け合おうとする態度を養う。		
研究内容1	児童は、帰りの会で「友達のいいこと見つけ」を継続して行っている。ここでは、してもらって嬉しかったことや、友達のしていたいい姿を具体的に語るようにしている。こういった経験が本時の発問4で出てくるとよい。		
	学習活動	研究内容2	
つかむ	<p>1. 友達がいて嬉しいことを交流する 発問1「2年1組の友達がいて嬉しいなと思った事はあるかな」 <ul style="list-style-type: none"> ・「遊ぼう。」と言って誘ってくれる ・困っていると助けてくれる ・「がんばれ」と言ってくれる </p> <p>2. 資料の範読を聞く（紙芝居）</p> <p>3. コアラさんの思いを考える 発問2「パンダさんが泣いてしまった時、コアラさんが牛乳をかけたよ。コアラさんはどんな気持ちだったのかな。」 <ul style="list-style-type: none"> ・吐いたのを見られたらいやだと思ふから、パンダさんを助けてあげよう ・臭いとか汚いとか言われたら嫌だと思ふから隠してあげよう ・僕も吐いた時、汚かったから早く見えないようにしてやろう ・パンダさんは泣いとるでかわいそう ・しまった。他の方法で助けてあげればよかったのかな ・パンダさんをびっくりさせてしまったかな </p> <p>発問3「パンダさんが泣きながら訳を話した時、クラスみんながにっこりほほえんだね。コアラさんはどんな気持ちだったかな。」 <ul style="list-style-type: none"> ・パンダさんが訳を言ってくれてよかった ・自分のしたことは悪くなかったんだな ・みんなが優しく笑ってくれて嬉しいな ・訳を話した方がよかったのかな ・いいことをして気持ちよかった ・パンダさんが分かってくれてよかった </p> <p>4. 助けたり、助けられた経験を振り返る 発問4「みんなは、友達を助けてあげたり、助けてもらったたりして嬉しかったことはありませんか。」 <ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物をした時に、隣の席の友達が勉強道具を貸してくれてとてもうれしかったよ。 ・給食を食べていて牛乳をこぼした時に、周りの子が一緒に牛乳を拭いてくれたよ ・運動会の練習の後、転んでしまった子を保健室に連れていってあげたよ。 </p> <p>5. 詩を聞く</p>	<p>自己見つめの場で振り返ることができるよう、友達との関わりの中で嬉しかったことを交流する。 ・聞く姿勢ができるまで待ち、話をする。</p> <p>児童が興味を持って学習に入れるように、紙芝居中の登場人物や行動を確認しながら進める。</p> <p>なぜそう思うのか切り返すことで、自己経験を引き出せるようにする。 ・紙芝居を操作し、吐いたものに牛乳をかける場面を見せる。 ・即座に動き、パンダさんをかばったコアラさんの優しさを押さえる。</p> <p>みんながにっこり笑ったからうれしい。というような意見が出た時に、周りの友達がなぜにっこり笑ったのかを切り返すことで、優しい友達がいることはみんなも嬉しいのだということを気付かせる。</p> <p>経験をプリントに書き、大きな声で自信を持って語れるようにする。 ・机間指導で、思いつかない子にはいいこと見つけの事を話したり、板書を見るように助言し気付かせる。 ・どのような状況で、誰からどのようにされて、どんな気持ちだったのかを詳しく話せるようにする。 ・聞く姿勢や話す姿勢の良さを認める。 ・友達っていいなという心が伝わるような詩を読む。</p>	
まとめる			

